

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
 東京都港区虎ノ門二丁目10番1号  
 CRE ロジスティクスファンド投資法人  
 代表者名 執行役員 伊藤 毅  
 (コード番号 3487)

資産運用会社名  
 CREリートアドバイザーズ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 毅  
 問合せ先 企画部長 戸田 裕久  
 TEL:03-5575-3600

### 新投資口発行及び投資口売出しに関するお知らせ

CRE ロジスティクスファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2017年12月27日開催の本投資法人役員会において、本投資法人の投資口（以下「本投資口」といいます。）を株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）に上場するにあたって実施する新投資口発行及び投資口売出しに関し決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 公募による新投資口発行（一般募集）

- |      |                           |  |
|------|---------------------------|--|
| (1)  | 募集投資口数                    | 161,150口   |
| (2)  | 払込金額<br>(発行価額)            | 未定<br>2018年1月30日（火）（以下「発行価格等決定日」といいます。）に開催する本投資法人役員会において決定します。   |
| (3)  | 払込金額<br>(発行価額)の総額         | 未定   |
| (4)  | 発行価格<br>(募集価格)            | 未定<br>発行価格（募集価格）は、東京証券取引所の定める有価証券上場規程施行規則第1210条に規定するブック・ビルディング方式（投資口の取得の申込みの勧誘時において発行価格に係る仮条件を投資家に提示し、投資口に係る投資家の需要状況等を把握した上で発行価格等を決定する方法をいいます。以下「ブック・ビルディング方式」といいます。）により、発行価格等決定日に決定します。 |
| (5)  | 発行価格<br>(募集価格)の総額         | 未定   |
| (6)  | 募集方法                      | 一般募集とし、SMB C日興証券株式会社を主幹会社とする引受団（以下「引受人」と総称します。）に一般募集分の全投資口を買取引受けさせます。なお、SMB C日興証券株式会社以外の引受人は、野村證券株式会社、大和証券株式会社、みずほ証券株式会社及び三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社とします。                                     |
| (7)  | 引受契約の内容                   | 引受人は、下記(11)記載の払込期日に払込金額（発行価額）の総額を本投資法人に払い込み、発行価格（募集価格）の総額と払込金額（発行価額）の総額との差額は、引受人の手取金となります。本投資法人は、引受人に対して引受手数料を支払いません。  |
| (8)  | 需要の申告期間<br>(ブック・ビルディング期間) | 2018年1月24日（水）から2018年1月29日（月）まで   |
| (9)  | 申込単位                      | 1口以上1口単位   |
| (10) | 申込期間                      | 2018年1月31日（水）から2018年2月5日（月）まで  |
| (11) | 払込期日                      | 2018年2月6日（火）   |

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出し届出目論見書並びにその訂正事項分をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

- (12) 受 渡 期 日 2018年2月7日(水)
- (13) 払込金額(発行価額)、発行価格(募集価格)、その他この公募による新投資口発行に必要な事項は、今後開催する本投資法人役員会において決定します。但し、発行価格に係る仮条件の決定は、執行役員に一任します。
- (14) 上記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

## 2. 投資口売出し(引受人の買取引受けによる売出し)

- (1) 売出人及び売出投資口数
 

株式会社あおぞら銀行	13,900口
株式会社日本政策投資銀行	10,000口
株式会社サンゲツ	9,000口
株式会社三井住友銀行	9,000口
- (2) 売 出 価 格 未定  
 売出価格は、ブック・ビルディング方式により、発行価格等決定日に決定します。なお、売出価格は、一般募集の発行価格(募集価格)と同一とします。
- (3) 売 出 価 額 の 総 額 未定
- (4) 売 出 方 法 引受人の買取引受けによる売出しとし、引受人が引受人の買取引受けによる売出し分の全投資口を買取引受けします。引受人は、受渡期日に各売出人の売出投資口数に引受価額を乗じた価額を各売出人に支払い、売出価格の総額と引受価額の総額との差額は、引受人の手取金とします。売出人は、引受人に対して引受手数料を支払いません。なお、引受価額は一般募集における発行価額(払込金額)と同一とします。
- (5) 申 込 単 位 1口以上1口単位
- (6) 申 込 期 間 2018年1月31日(水)から2018年2月5日(月)まで
- (7) 受 渡 期 日 2018年2月7日(水)
- (8) 売出価格、その他この投資口売出しに必要な事項は、今後開催する本投資法人役員会において決定します。但し、売出価格に係る仮条件の決定は、執行役員に一任します。
- (9) 上記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

## 3. 投資口売出し(オーバーアロットメントによる売出し)(下記<ご参考>「2. オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。)

- (1) 売 出 投 資 口 数 10,153口  
 上記売出投資口数は、一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した上で、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しとは別に、SMBC日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しの投資口数の上限を示したものです。上記売出投資口数は、一般募集の需要状況等により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合があります。売出投資口数は、一般募集の需要状況等を勘案した上で、発行価格等決定日に開催する本投資法人役員会において決定します。
- (2) 売 出 人 SMBC日興証券株式会社
- (3) 売 出 価 格 未定  
 発行価格等決定日に開催する本投資法人役員会において決定します。なお、売出価格は、一般募集の発行価格(募集価格)と同一とします。
- (4) 売 出 価 額 の 総 額 未定
- (5) 売 出 方 法 一般募集の需要状況等を勘案した上で、一般募集とは別に、SMBC日興証券株式会社が株式会社シーアールイー(以下「CRE」といいます。)から10,153口を上限として借り入れる本投資口(以下「借入投資口」といいます。)の売出しを行います。ただし、かかる貸借は、下記「<ご参考>5. 配分先の指定」に記載のとおり、本投資口のうち、23,000口がCREに販売されることを条件とします。
- (6) 申 込 単 位 1口以上1口単位
- (7) 申 込 期 間 2018年1月31日(水)から2018年2月5日(月)まで

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

- (8) 受 渡 期 日 2018年2月7日(水)
- (9) 売出価格、その他この投資口売出しに必要な事項は、今後開催する本投資法人役員会において決定します。但し、売出価格に係る仮条件の決定は、執行役員に一任します。
- (10) 上記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

〈ご参考〉

1. 本投資口は東京証券取引所に2018年2月7日（水）（以下「上場（売買開始）日」といいます。）に上場する予定です。

2. オーバーアロットメントによる売出し等について

一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しにあたり、その需要状況等を勘案した上で、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しとは別に、SMB C日興証券株式会社がCREから10,153口を上限として借り入れる本投資口（ただし、かかる貸借は、一般募集の対象となる本投資口のうち、23,000口がCREに販売されることを条件とします。）の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行う場合があります。オーバーアロットメントによる売出しの売出投資口数は、10,153口を予定していますが、当該売出投資口数は上限の売出投資口数であり、需要状況等により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われなない場合があります。

なお、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、SMB C日興証券株式会社は、借入投資口の返還を目的として、オーバーアロットメントによる売出しに係る口数を上限として、本投資口を一般募集の発行価格と同一の価格でCREから追加的に購入する権利（以下「グリーンシュエオープン」といいます。）を、2018年3月7日（水）を行使期限としてCREから付与されます。

また、SMB C日興証券株式会社は、上場（売買開始）日から2018年3月7日（水）までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」といいます。）、借入投資口の返還を目的として、東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る口数を上限とする本投資口の買付け（以下「シンジケートカバー取引」といいます。）を行う場合があります。SMB C日興証券株式会社がシンジケートカバー取引により買い付けた全ての本投資口は、借入投資口の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、SMB C日興証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る口数に至らない口数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

SMB C日興証券株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しに係る口数から、シンジケートカバー取引によって買付けし借入投資口の返還に充当する口数を減じた口数について、グリーンシュエオープンを行使し、本投資口を取得する予定です。

オーバーアロットメントによる売出しが行われなない場合は、SMB C日興証券株式会社によるCREからの本投資口の借入れ及びCREからSMB C日興証券株式会社へのグリーンシュエオープンの付与は行われません。また、東京証券取引所におけるシンジケートカバー取引も行われません。

3. 今回の新投資口発行による発行済投資口数の総口数の推移

現在の発行済投資口の総口数	70,000口
一般募集に係る新投資口発行による増加投資口数	161,150口
一般募集に係る新投資口発行後の発行済投資口の総口数	231,150口

4. 調達する資金額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

17,404,200,000円

（注）上記金額は本日現在における見込額です。

(2) 調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期

一般募集における手取金については、本投資法人が取得を予定している新たな特定資産（投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項における意味を有します。以下同じです。）の取得資金の一部に充当します。

（注）調達する資金については、支出するまでの間、金融機関に預け入れる予定です。

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

**5. 配分先の指定**

引受人は、本投資法人の指定する販売先として、本投資法人の資産運用会社の株主であるCREに対して、一般募集の対象となる本投資口のうち、23,000口を販売する予定です。

**6. 今後の見通し**

本日付で公表の「2017年12月期、2018年6月期、2018年12月期及び2019年6月期の運用状況の予想に関するお知らせ」をご参照下さい。

**7. 過去に行われたエクイティ・ファイナンスの状況**

年月日	発行額 (千円)	発行後出資総額 (千円)	摘要
2016年5月12日	200,000	200,000	私募設立
2016年7月26日	6,800,000	7,000,000	私募増資

**8. 売却・追加発行の制限**

(1) psq投資事業有限責任組合は、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しに際し、SMBC日興証券株式会社との間で、発行価格等決定日から一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの受渡期日以降180日を経過する日までの期間、SMBC日興証券株式会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、本投資口の売却等（ただし、解散による組合員への現物交付を除きます。）を行わず、当該組合の解散による当該組合の組合員への本投資口の現物交付を行う場合においては、当該組合は、当該交付に先立ち、当該交付を受ける組合員をして、同等の誓約書をSMBC日興証券株式会社に差し入れさせることとする旨を合意します。

上記の場合において、SMBC日興証券株式会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有します。

(2) 興銀リース株式会社は、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しに際し、SMBC日興証券株式会社との間で、発行価格等決定日から一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの受渡期日以降180日を経過する日までの期間、SMBC日興証券株式会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、本投資口の売却等を行わない旨を合意します。

上記の場合において、SMBC日興証券株式会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有します。

(3) CREは、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しに際し、SMBC日興証券株式会社との間で、発行価格等決定日から一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの受渡期日以降180日を経過する日までの期間、SMBC日興証券株式会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、本投資口の売却等（ただし、オーバーアロットメントによる売出しに伴うSMBC日興証券株式会社への本投資口の貸付け及びグリーンシュエアオプションの行使に基づくSMBC日興証券株式会社への本投資口の売却を除きます。）を行わない旨を約するよう要請する予定です。

上記の場合において、SMBC日興証券株式会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有する予定です。

(4) 本投資法人は、一般募集に際し、SMBC日興証券株式会社との間で、発行価格等決定日から一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの受渡期日以降90日を経過する日までの期間、SMBC日興証券株式会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、本投資口の発行等（ただし、一般募集、本投資口の投資口分割等の場合の発行等を除きます。）を行わない旨を合意します。

上記の場合において、SMBC日興証券株式会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有します。

以上

\* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出し届出目論見書並びにその訂正事項分をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。